



社協  
シンボルマーク

# 福祉りゅうおう

No.125 発行：竜王町社会福祉協議会 〒520-2552 蒲生郡竜王町小口4-1（福祉ステーション内）  
TEL 0748-58-1475 FAX 0748-58-3739 令和元年8月発行  
～題字：杉本一也～

## 「社会を明るくする運動」



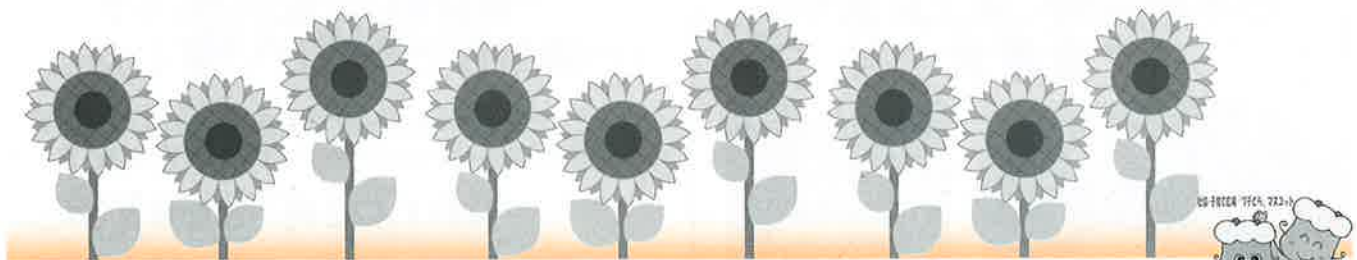
内閣総理大臣メッセージ伝達式



愛の学校訪問



7月1日～31日の1ヶ月間「社会を明るくする運動」が実施されました。この運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築くことを目的に始められました。竜王町では、7月1日に町内の小中学校で推進委員の方々による啓発活動が実施され、その後、学校関係者との懇談会が行われ、学校の近況報告や各団体の活動報告・意見交換会が行われました。また、竜王町役場玄関前では竜王町長および竜王町商工会長へ内閣総理大臣・大津保護観察所長からのメッセージ伝達がそれぞれ行われました。



### もくじ

表紙「社会を明るくする運動」	1	こどもひろば・暖談	8
社会福祉協議会役員（理事・監事紹介）	2	ぼらんていあ通信・防災訓練	9
地域まちづくり交電会の報告・えんがわ	3	いつまでも元気クラブ・一人暮らし高齢者のつどい	10
平成30年度事業・決算報告	4・5	共同募金委員会からのお知らせ	11
地域福祉活動計画	6・7	善意銀行・行事予定・編集後記	12

### 『支えあい、助け合いの 小地域づくりを』

竜王町社会福祉協議会

会長 勝見 久男

令和の時代が幕開きました。令和元年六月二十日竜王町社会福祉協議会の理事会が開催され第二十三期の役員が選出されました。

私が会長という重責を担うこととなり、果たして務まるかどうか不安ではありますが皆様方のご支援ご協力をいただきながら努めて参りたいと思っております。

当協議会では「住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目標に取り組んできましたが、まだ様々な課題があります。

今後も「支えあい、助け合いの小地域づくり」に取り組んでいきたいと考えています。

社会福祉協議会は、住民の皆様と共に地域福祉の推進のため様々な活動や事業に取り組んでいきます。町民の皆様のご支援ご協力を心よりお願い申し上げます、会長就任の挨拶といたします。

## 社会福祉協議会役員 (理事・監事紹介)



理事  
川部 由紀子



理事  
小西 精



副会長  
奥 健三



副会長  
小林 江里子



会長  
勝見 久男



監事  
村田 芳洋



監事  
杼木 捨蔵



常務理事  
北村 孝弘



理事  
奥 浩市



理事  
杉本 重剛

任期：令和元年6月20日～令和3年6月開催の定時評議員会終結の時まで

### 杉本前会長に竜王町長から 感謝状



多年にわたり、社会福祉協議会の会長として地域福祉の推進にご尽力いただいたことに対し感謝状が授与されました。

### 一般会費にご協力いただき ありがとうございました。

5月に各自治会長様を通じてお願いしておりました、社会福祉協議会一般会費につきまして7月9日現在で

**1,317,422円** となりました。

ご協力いただきました会費は、地域福祉のために有効に使わせていただきます。最終額がわかりましたら、改めてご報告させていただきます。

令和元年度社会福祉協議会

### 賛助会員の募集をしています

地域福祉活動に関心があり、本会の趣旨に賛同して頂ける会社・事業所・個人のみなさまのご入会をよろしくお願いたします。

- ・ 賛助会費 2,000円～
- ・ 特別会費 10,000円～

受付は竜王町社会福祉協議会です。  
(役場福祉ステーション2階)



竜王町社会福祉協議会・竜王町共催

## 地域まちづくり交電会を終えて

社協の地域福祉三者（自治会長・福祉委員・民生委員児童委員）研修会、竜王町の地域支え合いを考える講演会を、今年度も地域まちづくり交電会として開催しました。

### ●社協・竜王町からの事業紹介●

社協：地域福祉活動計画の概要、近助事業  
 未来創造課：地域支え合い仕組みづくりモデル事業  
 福祉課：地域支え合いマップ

### ●講演●

『家族・地域の「つながり」を考える』～町内の在所での調査から～  
 講師 丸山真央（まさお）教授（滋賀県立大学人間文化学部）

### ●グループ討論●

『家族・地域の「つながり」について』



### ～参加された方から～

- ・ひとり暮らしの高齢者のお宅なんかは把握できてるけど、日中の活動まではわからない。
- ・子どもさんと同居している方でも、日中お一人になられると思うが、日中の状況が把握しづらい。
- ・在所内での若い方との付き合いがない。また、面識もない。
- ・5年や10年先を考えた時の漠然とした不安…。
- ・大規模災害の時の支援はどうなるか？
- ・地域全体で支えてくれる人を作り出していないといけない。
- ・在所内でのつながりと近隣に住む親族との関係づくり。

などのお声が聞かれました。

課題は見えてきました。

各地域でどのように解決していくのか。この場ではなかなか難しいですが、地域で考えるきっかけとできたのではないかと思います。

社協や竜王町では、地域で支え合う仕組みづくりに向けて事業を行っており、地域住民の皆さんと一緒に考えながら『誰もが住みよい福祉のまちづくり』を進めていきたいと思っています。

## 地域の縁側 ～山中地区～

日頃より「なかなか地区外に行くことができひん。山中にもみんなが集まれる場所があればいいのにな…」という住民の方々の声を受け、地区内の有志の方が集まり、コミュニティカフェがスタートしました。担い手のみなさんは、カフェに必要な看板やコースターなどを手作りで準備され、平成31年2月のオープン心を待ちにされていました。また、カフェのチラシは、パソコンが得意な住民の方が作成され、有線放送なども活用し、開催日の案内を行っています。カフェがオープンして約半年になりますが、毎回10名以上が参加され、住民や担い手の方々にとって毎月の楽しみの一つになっています。男性も女性もカフェに参加され、和気あいあいとした雰囲気のなかで、皆さん様々な話に花をさかせておられます。

## カフェほっこり



# 社協議会 事業・決算報告

## 収入の部

6月20日に開催されました評議員会において、平成30年度社会福祉法人竜王町社会福祉協議会事業報告ならびに決算報告が承認されました。その概要をご報告いたします。

(単位：円)

収入の部	収入計
会費収入	2,425,619
寄附金収入	1,122,749
補助金収入	35,650,395
受託金収入	20,640,860
事業収入	1,693,314
介護事業収入	12,054,279
障害福祉サービス収入	6,880,640
受取配当金収入	2,221
その他の収入	138,211
その他の活動による収入	3,043,310
前期末支払資金残高	21,232,892
合計	104,884,490

### 【地域福祉推進事業】

1,909,230 円

- 小地域支え合いの「近助」体制づくりの支援
- 福祉の町づくり助成金による活動費助成 (28地区へ助成)
- 福祉関係者への研修の実施 (地域まちづくり交電会)
- 竜王町地域支え合いしくみづくりモデル事業への参画
- 地域福祉コーディネーター機能の充実 (住民主体の活動支援・アウトリーチの強化)
- コミュニティカフェ「縁側」づくりの支援



### 【ボランティアセンター事業】

429,319 円

- ボランティアの登録、斡旋、連絡調整
- 広報によるボランティア活動の啓発
- 福祉講座、研修会の企画運営 (ボランティア交流会など)
- 学校での福祉教育の支援 (町内の小中学校での福祉体験指導や講義)
- プチどら★にこにこプロジェクトの実施
  - ・高齢者施設の訪問 (延べ回数：26回、延べ参加人数：281人)
  - ・学習会や交流会の実施 (延べ回数：3回、延べ参加人数：135人)
- 福祉用具貸与
  - ・在宅生活において、車イスの必要な方に対して無料レンタル
- 社会参加に向けた支援
- 災害ボランティアセンターの体制づくり



### 【共同募金配分金事業】

832,313 円

- 配分金による地域福祉推進事業の実施
  - ・社会福祉大会の開催
  - ・地域への貸出物品の管理
  - ・福祉委員会の活動助成
  - ・一人暮らし高齢者へのお弁当の配食 (継続的な見守り活動)
  - ・一人暮らし高齢者の交流事業
  - ・社会を明るくする運動
  - ・地域福祉活動計画の策定
- 歳末たすけあい事業の実施
  - ・一人暮らし高齢者への配食・交流事業



### 【心配ごと相談所事業】

158,000 円

- 心配ごと相談所や弁護士無料相談会を実施

# 平成30年度 竜王町社会福

## 支出の部

合計

**104,884,490 円**

運営管理事業	33,958,101 円
福祉有償運送サービス事業	38,612 円
繰越金	23,435,667 円
(うち善意銀行 10,879,054 円)	

### 【介護予防拠点施設管理事業】

**12,035,671 円**

- プラザの管理  
3ヶ所(鶴川・弓削・鏡)のふれあいプラザの管理
- 高齢者趣味活動(いきいき趣味活動)  
カラオケ、健康料理、書道教室などの実施  
(年146回開催、延べ参加者1,092名)
- 介護予防事業の開催  
(年433回開催、延べ参加者4,034名)
  - ・余暇活動(囲碁、健康麻雀、卓球など)
  - ・交流支援(ワンデイシェフの店“えんがわ”など)
  - ・運動機能向上(健康体操、ヨガなど)
  - ・文化活動(パッチワークや和裁講座など)
  - ・自学自習(パソコンのすすめなど)
  - ・ボランティア活動支援(日曜大工で木工品制作)



### 【介護保険訪問介護事業】

**15,569,918 円**

- ホームヘルパーが訪問し、介護を必要とされる方が安心して在宅での生活を継続できるよう身体介護・生活介護・通院介助等のサービスを提供

### 【障害者居宅介護等事業】

**6,704,295 円**

- 障害者総合支援法による訪問介護サービスの提供
- 地域支援事業による移動サービスの提供

### 【機関紙発行事業】

**401,500 円**

- 「福祉りゅうおう」の発行  
(5月・8月・11月・2月)4回/年

### 【生活困窮者自立支援事業】

**1,074,194 円**

- 民生委員さんと連携し、対象者の把握に努め、日常生活に対する不安のある方を対象に社会参加や就職活動などのサポートを実施

### 【生活福祉資金貸付事業】

**348,291 円**

- 低所得者世帯等の自立更生を助長するため、制度の利用窓口を設け、相談対応や貸付等を実施

### 【親子ふれあい広場事業】

**6,297,324 円**

- こどもひろばの開催
  - ・未就園児とその保護者を対象に週5回開催  
(年238回開催、延べ参加5996名)
  - ・年齢別ひろばや子育て講演会の開催
  - ・広報紙「どらんちゅ」の発行(毎月)
  - ・FaceBookにおけるこどもひろばの広報



### 【地域福祉権利擁護事業】

**1,499,351 円**

- 判断能力に不安のある高齢者や障がいのある方を対象に、日常的な生活費の入出金や行政・福祉サービス手続きを支援

### 【善意銀行運営事業】

**192,704 円**

- 多子家庭配分金の実施
- コミュニティカフェ立ち上げに関する助成

◆実施計画② 福祉活動への参加促進

- ・ちょボラの考え方の啓発と取組みの推進 ・地域住民を対象とした懇談会の開催
- ・シニア世代の先進地訪問など研修の実施
- ・社協広報誌とホームページや受け手側の環境に配慮したツールを活用した情報発信
- ・参加者の主体的な活動を図った、生涯現役事業やいきいき趣味活動の実施 ・町老人クラブ連合会との連携

◆実施計画③ 地域福祉コーディネーターの活動の充実

- ・地域福祉コーディネーターを1名増員（小学校区域に各1名の配置）
- ・地域の福祉活動推進者や関係福祉事業所や団体との関係構築
- ・社協地域福祉コーディネーターによる地域訪問、地域福祉活動への参加
- ・地域の情報整理と課題、ニーズの抽出
- ・地域福祉活動が進みづらい地域へのアプローチと推進
- ・地域住民を対象とした懇談会の推進
- ・地域福祉関係機関の交流活動の実施



基本計画（3） ボランティア活動・町民活動の充実

誰もが住み慣れた地域で、より安心した暮らしを実現するため、ボランティア活動など、住民の主体的な活動を展開します。また、身近な地域の中で、みんなができることをお互いに役立て、助けたり、助けられたりする地域づくりを目指します。福祉施設等と連携して、ボランティア体験ができる機会や場を設け、さらにボランティア受け入れ先の充実を進めます。

◆実施計画① ボランティア活動のきっかけづくり



ボランティアのつどいの実施



テーマ型ボランティア講座の実施

- ・新たなボランティア活動を始めるサポート
- ・小中学校での福祉学習や体験講座の実施
- ・プチどら★にこにこプロジェクトの実施
- ・地域福祉やボランティアの活動者への表彰

◆実施計画② 多様なボランティア活動の推進



社協イベントボランティアの募集・活躍できる場の提供



ボランティアグループの紹介



ボランティアに関する情報発信

- ・ニーズに合わせたテーマ型ボランティア講座の開催
- ・楽しくやりがいをもって取り組めるボランティア活動の工夫

◆実施計画③ 「ボランティアセンター機能」の充実



広報誌や常設展示を活用したボランティアの情報発信



災害時ボランティアセンターの立ち上げ

- ・地域のニーズとボランティアの調整
- ・福祉学習資機材の貸し出し
- ・ボランティアコーディネーターの養成、研鑽



これらの取り組みは、竜王町社協だけでは、実現できるものではありません。地域福祉活動計画は地域の皆さまと各関係機関、団体と一緒に取り組む5年間の計画です。計画を実現に近づけていくため、各地区での地域福祉活動へのご参加をよろしくお願いいたします。

# 地域福祉活動計画を策定しました ~その②~

前号に引き続き、社協地域福祉活動計画についてお伝えします。

去る6月1日には、町の広報誌へ折込みで町内の皆さまへ《地域福祉活動計画概要版》を配布させて頂きました。社協のホームページには詳細版を載せておりますので、『竜王町社協』で検索して頂けたら幸いです。

今回はこの地域福祉活動計画の中から、3つの目標のうちの1つめ「わかりあい わかちあいの関係づくり」についてお伝えします。

## 目標 1

### わかりあい わかちあいの関係づくり



誰もが地域に関心を持ち、障がいのある人や認知症高齢者等、支援を必要とする人に対する理解を深めるとともに、自分の課題として受けとめ、積極的にできることに取り組めるよう、小さいころからお互いに尊重し、思いやりの気持ちを育む福祉教育やボランティア活動などを推進します。

地域福祉活動計画ではこの「目標1」を実現していくために3つの基本計画を定めています。

この基本計画に対して、各地区の福祉委員会や住民の皆さま、当事者団体などの各種福祉団体とともに取り組んでいくための実施計画を定めています。

ここでは、実施計画に基づいて地域の皆さまと一緒に取り組む具体的な内容をご紹介します。

## 基本計画（1）福祉の心を育みあう場づくり

子どもたちが小さい頃から地域のさまざまな人とのかかわりの中で、思いやりの心と相互に助けあう意識、理解しあうコミュニケーション力を育み、高齢や障がいの理解をはじめ他者に対する理解や思いやりを深められるよう、教育委員会や学校、家庭や地域団体、企業や商店、福祉施設が連携し、お互いに学びあう場づくりを進めます。

### ◆実施計画① 子どもたちの福祉教育



小中学校での福祉学習



中学生ボランティアの受け入れ



中学生の職場体験

### ◆実施計画②

#### 地域、関係機関・団体、企業での福祉学習の推進



出前講座や学習会の実施

## 基本計画（2）地域福祉活動への関わり・参加者の増加

地域福祉活動を住民全体の活動として展開できるよう、取組みの啓発や仕組みづくりを推進します。

地域で福祉活動を推進している人の活動について住民が身近に感じられるよう、多様な媒体や機会を活用して周知します。また、地域福祉活動の推進者が研修会や意見交換会などに参加し、活動しやすい環境づくりを進めます。

退職シニア世代が楽しみながら地域福祉活動に関われるよう、社協と町老人クラブ連合会などの関係団体、自治会や福祉委員会と地区老人会との連携を図ります。

### ◆実施計画① 地域の福祉活動団体へのサポート



地域福祉三者研修会の実施



社会福祉大会などでの地域の事例発表



地域福祉活動者（団体）に対する表彰



地域ブロック別懇談会の実施

### きらきらさんとの交流 6/11

歌に合わせて手をつないだり、おもちゃで遊び交流を楽しみました。



ペットボトルで風鈴を作りました。お母さん方のアイデアが活かされた素敵な風鈴です。

### 砂遊び 5/14



服や足がよれてもへっちゃら！だって大好きな水できれいになるもん

ぽかぽかいいお天気の日にはテラスに出て砂の感触に親しんでいます。



## 暖談

### 人の縁

京都の主人と和歌山の私が出会い3人の子供に恵まれ13人の孫に囲まれました。

二人目出産した頃、この竜王に越して来ました。誰も知らない土地で唯一字にあるお店に買い物に行くのが楽しみでした。そこに行けば知らない方でもやさしく声をかけてくれました。近所の人々を知っていると言う田舎育ちの私にとって知っている人が増える事はとても嬉しかったです。

そして3人の子供の手が離れた頃「人に喜んでもらえる事がしたい」と思い『ちあばーる夢組』を立ち上げ組長になり、その10年後にはもう一つ『ひよっこりひょうたん島』を立ち上げ村長になりました。本当に素晴らしい仲間が恵まれ夢を叶える事が出来ました。そのかわり私は「あなたの老後私がみたら!!」なんてこんな格好いい事を約束しました。

私の母は田舎で今94歳。皆さんに支えて頂きながら自分で生活しています。その母がある時「この年になると食べたいものもほしいものも何もないけれどやさしい言葉が一番うれしい」と言いました。私も知らない土地に来た時に感じた思いでした。だから私はそこに「笑顔」をたしてもっともっと沢山の方とつながっていきたいです。

大前 セツ子

### シャボン玉遊び 6/12

シャボン玉に初挑戦!! おかあさんのまねっこ「ふうふう」風にのって飛んでいくとニコッと笑い手を振っています。



### 白玉粉粘土遊び 6/1

お母さんと一緒にコネコネ楽しいな♡



### かたつむり作り 6/3

シール貼り、スタンプ押しを楽しみながらかわいい作品が完成!! 一気にお部屋が賑やかになりました。



### 子ども服リサイクル 6/18

本当にありがとうございました!

恒例のリサイクル!! ひろばのお母さんをはじめ、地域の方々からも沢山提供していただいたおかげで大盛況でした。



ひろばのページ



竜王町保健センターにて開催中!!  
【お問い合わせ】58-1475

Facebook を開設しています。ひろばの様子や行事予定を掲載中です!! QRコードよりアクセスいただけます。行事予定は、毎月発行のひろばだよりもご覧ください。







# ぼらんていあ通信



## ★レクリエーションネタ持ち寄り交流会を開催しました！

6月22日に鶏川ふれあいプラザで開催しました。当日は、地域のおたっしゃ教室やサロンの担い手さんや福祉委員さん、健康推進委員さん、民生児童委員さん、町内の福祉施設の職員さん等10名の方にご参加いただきました。交流会では、地域で行われているレクリエーション等についての情報交換を行い、デイサービス遊夢の松本邦稔氏より、地域で簡単に活用できみんなで楽しめるレクリエーションをたくさん教えていただきました。参加された方々から、「地域に持ち帰って行いたい」「他の地域の方と交流が出来良かった」「もっと遊び方(レクリエーション)を教えて欲しい」等の感想をいただきました。



## ★福祉委員さん交流会のお知らせ

■日時 8月23日(金)午後7時30分～

■場所 町公民館研修室2階



こんな時は  
どうしてる？

他の字ではどんな  
ことしてるうやろ？

各字の福祉協力員さんやボランティアさんも大歓迎ですので、皆さまお誘い合わせのうえ是非ご参加お願いします。他の字の福祉委員さんとおしゃべりしながら情報交換しませんか？ご参加ご希望の方は、社協までご連絡お願いいたします。

## 災害ボランティアセンター 設置運営訓練を実施しました

6月15日(土)竜王町において、日本赤十字社第4ブロック合同災害救護訓練が開催されました。これに併せ、竜王町社会福祉協議会では、災害ボランティアセンターの立ち上げ、運営訓練を実施し、災害時のボランティア依頼の受け付け、調整など具体的な流れを確認しました。

訓練後には、今後活かせるよう課題を抽出し、活発な意見交換を行いました。



# いつまでも元気クラブ

★町内の3つのプラザでおおむね60歳以上の方を対象に活動中★

## 脳トレ レクリエーション

1年に1回講師を招き、干支  
○×クイズやじゃんけん計算、  
棒ゲーム、歌、カードゲーム、



折り紙など時間いっぱい  
脳を活性化しました。

## パッチワーク

ログキャビンカントリー風手提げかばんを製作して  
います。指をチクチク動かしながらの針仕事は、根気  
のいる作業です。ふわっとした感触がとても温かみがあり、出来上がりが楽しみです。



## 認知症に強い脳を作る パソコンのすすめ

4月からのメンバーは5  
人です。みんなが共通する  
話題で賑やかです。パソコン  
操作を学び、仲間同士の  
話し合いも進めています。  
16回コースで脳の活性化  
に励んでいます。



## スマホ・ケータイ安全教室

スマホや携帯電話を紛失したら自分の情報だけでなく  
いろいろな人の情報も漏れてしまう危険がある為ロック  
をすることや、詐欺  
に合わないよう慌  
てず家族や携帯電話  
会社に確認すること、  
また、災害時の使い  
方を確認しました。



## 健康リズム体操

国本正子さんの元気な  
指導のもと、音楽に合わ  
せて椅子に座っての体操  
やマットに寝て足や腕、  
腹筋などの体操を実施し  
ました。「体も心もリフ  
レッシュできました」と参加者の感想が聞かれました。



## ありがとうございます

昨年の秋、鏡ふれあいプラザの桜の木の下に小さな畑  
を広げてみましたが、参加者の方が玉ねぎの苗を植えて  
くださいました。6月にとてもかわいい玉ねぎがとれま  
した。料理教室等で使わせてもらいます。ありがとうござ  
います。

また、あじさいも青くきれいな大輪が咲き元気をもら  
えます。鏡ふれあいプラザでの活動にもご参加ください。

## 一人暮らし高齢者のつどいを開催しました！！



6月18日(火) 弓削ふれあいプラザにて開催し、15名  
の方が参加されました。午前中は、レクボラじゃんけんぼ  
んさんによるレクリエーションを行い、皆さん汗をかきなが  
ら取り組んでおられました。その後は、お食事を楽しん  
でいただきました。また、民生委員児童委員の高齢者福祉  
部会の方々にもご協力いただき、参加者の方々と楽しく歓  
談していただきました。次回のつどいは、12月にクリスマス会を予定しています。

## ◆視覚障害者友の会で歩行訓練を実施しました◆

5月28日(火)、視覚障害者友の会とガイドヘルパーひまわり・民生委員  
児童委員の障害者福祉部会の方々による歩行訓練が開催されました。雨の中でした  
が、琵琶湖博物館やラ・コリーナを訪問し、楽しい交流のひとつになりました。



令和  
元年度

## 赤い羽根共同募金運動



## 作品募集



竜王町共同募金委員会では、以下の作品を募集しています。  
皆様のご応募をお待ちしています。



## ■コンクール作品の募集

	コンクール応募対象	内 容
ぬり絵	町内幼稚園・保育園に通園する4・5歳児クラスの園児。 または、町内の4・5歳児	ぬり絵の台紙に元気いっぱいぬり絵を仕上げてください。羽根は赤色にぬってくださいね。
ポスター	町内在住の小学生	共同募金運動を通して、「みんなで支えあう明るく住みよい心豊かな福祉のまちづくり」がイメージできるもの。 *最優秀のポスターは、今年度の赤い羽根共同募金運動の啓発ポスターとして使用します。
書 道	町内在住の小学生	共同募金運動に関する言葉。 例)「赤い羽根」、「思いやり」、「助けあい」など
川 柳	町内在住の中学生（中学生の部） または町内にお住まいの高校生以上の方（一般の部）	自分たちの住む地域や普段の暮らしに目を向け、お礼の気持ち『ありがとう』をテーマにした川柳
<b>応募期間：令和元年7月22日（月）～9月5日（木）</b> * 郵送の場合は、締切日当日消印有効		

## ■オリジナル募金箱の募集

- \*対象は、町内にお住まいの方。
- \*ご応募いただいた募金箱は、町内の公共機関等の窓口に設置（10～12月の運動期間）。  
または、11月に開催する竜王町社会福祉大会の受付窓口に設置。
- \*募金箱の大きさ：高さ20cm 幅20cm 奥行20cm以内。  
お金の投入口、取り出し口も作成して下さい。
- \*募集期間：令和元年7月22日（月）～9月5日（木）



- ◆提出先：竜王町共同募金委員会（福祉ステーション2階 竜王町社協内）
- ◆募集要項、応募用紙、ぬり絵台紙等は竜王町社協ホームページからダウンロードできます。
- ◆コンクール応募作品の最優秀・優秀賞は、11月に開催の竜王町社会福祉大会にて表彰します。
- ◆個人情報の取扱いについては厳重に管理し、本作品募集に係る連絡の使用、作品の展示、コンクール優秀作品の広報誌掲載以外には使用しません。
- ◆応募作品は、返却いたしません。

### あたたかい善意の心をありがとうございました。

竜王町社会福祉協議会善意銀行預託 (H31.4.16 ~ R1.7.15)

★金銭口座<<敬称略・順不同>>

竜王ゴルフ連盟 30,000円、いつまでも元気クラブ 4,200円

★物品口座(古切手、ベルマーク、テレホンカード等)<<敬称略・順不同>>

梶若 昇、善光寺川花いっばいの会、竜王町役場、伴 頼子、(株)沢井建設、山中 ふじ枝



### 行事予定

#### ■心配ごと相談所

日常生活のあらゆる問題にお応えします。予約制ではありませんので、ご自由にお越しください。

8月…1(木)、13(火)、21(水) 9月…2(月)、11(水)、24(火)

10月…1(火)、11(金)、21(月)

・場所:竜王町勤労福祉会館 1階研修室 ・時間:午前10時~午前12時

#### ■弁護士無料相談会

家庭問題や金銭問題など様々な問題に対し弁護士が解決に向けたアドバイスをを行います。

一人30分の完全予約制ですので、9月20日(金)までに社会福祉協議会にご予約ください。

・日時:9/27(金)午後1時~午後3時 ・場所:竜王町勤労福祉会館 1階研修室

#### ■ランチカフェえんがわ(場所:鶴川ふれあいプラザ)

8/30(金)、9/27(金)、10/25(金)各日共午前11時30分~午後2時(★500円ランチ希望の方は要申込みです!!)

#### ■こどもひろば(場所:竜王町保健センター 2階)

・8/1(木)~8/30(金)水・プール遊び ・8/2(金)流しそうめん(菜の花さんとの交流)

・8/5(月)~8/8(木)中学生ボランティア体験

・9/5(木)きらきらさんとの交流 ・9/25(水)運動会ごっこ

・9/30(月)~10/3(木)中学生チャレンジウィーク

#### ■いつまでも元気クラブ【下記の講座は、要予約です】(場所:鶴川ふれあいプラザ)

・8/7(水)夏祭り ボランティア募集中!(出店準備9時半~/模擬店、ゲームは11時~14時)

・8/23(金)午後1時30分~これで安心地域デビュー(ボランティア講座)

○思い出巡り「回想法講座」 町内のどなたでもご参加いただけます。地域のみなさんと実践できます。

講師:回想法ボランティア フーボンボンさん(高島市)

・8/26(月)午後1時30分~ 回想法あれこれ~認知症予防として~

・9/30(月)午後1時30分~ 回想法を実践しよう!~グループワークで学ぶノウハウ~

・10/18(金)フリーマーケット(出店大募集!! 準備午前10時~ 開店午後1時半~3時まで)

行事予定はHPにも掲載していますので、ご覧ください!詳細については、竜王町社会福祉協議会までお問い合わせください。



### 新入職員紹介

治田 貴宣  
(地域福祉推進員)



／よろしくお願ひします★／

皆様との繋がりを大切に、これから地域の福祉活動に関わらせて頂きますので宜しくお願いします。

### 編集後記

信号が青になり車で右折しようとする、直進の原付の青年が。こちらが止まると青年は軽く会釈して通りすぎる。ああ、いいなあ。

直進優先が当然と我が物顔でなく、「ありがとう」の気持ちがペコリと自然に態度に表れている。竜王町の道では毎日のように車内からや歩行中でもペコリと会釈をする人に出会う。ああ、いいなあ。  
K. Y

福祉りゅうおうに関するお問い合わせは、**竜王町社会福祉協議会**  
住所:竜王町小口4-1 福祉ステーション2階 電話:58-1475 FAX:58-3739